

事業所名 グループホーム 阿南向日葵

作成日: 令和 2年 4月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	地域住民に御反り災害時の協力関係の構築に取り組む。 衣川帯における職員への避難誘導	地域住民と協力関係を築き職員の手厚な衣川帯の避難訓練を行う	地域住民とは一般的に会話もあいはあが、高齢化はしていない以前より協力体制ではない。互いに協力し助け合うような関係を再び築く。 ① イベントへのお誘いや向日葵への出陣。 ② 運営推進会議への参加依頼	1 か月
2		限界を越え地域の協力を得て、訓練を行うなど、連携する。			3 か月
3				③ 日中の避難訓練への参加 お誘いは職員だけで衣川の相談を行った。	12 か月
4	6 (5)	利用者の安全を確保し、自由な暮ら支援のため、支援を適切に受け入れ、玄関の解放は何時も行う	時の解放	① センサーを押し大まかに居室に入るとして開きやすいようにした ② 1日の中で朝・昼と時間を決めて玄関の解放を行う	1 か月
5				③ 行動が不安定な方の日常の様子を確認し、いざこ外に出る時間を取り、楽しみも生かす。出陣の作業を午後も行うなどの工夫を強化する。	12 か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の値を記入して下さい。